

こども未来館企画運営（体験・発見ゾーン）地区市民館長の提出書類について

こども未来館企画運営、地区市民館長を希望する方は、申込時に「小論文」の提出が必要です。

<こども未来館企画運営>

テーマ『「体験・発見ゾーン」の「仕事体験スペース」で行う仕事体験プログラム』

「仕事体験スペース」は、小学生程度の子どもたちを主な対象として、展示ブースや体験セットなどで構成され、子どもたちが楽しみながら仕事への関心やまちの営み、役割などを知ることができる諸活動を行うスペースです。

自由な発想や視点で、子どもたちが楽しんで行えるプログラムを組立ててください。

「仕事体験スペース」の内容については、こども未来館ホームページの「展示等の整備計画（展示等実施設計）」を参考にしてください。

http://www.city.toyohashi.aichi.jp/bu_kikaku/toshinkassei/kodomo-top.html

（主な検索サイトから「ここにこ」で検索してください）

プログラム企画案は、意図（目的）、対象年齢・参加人数、必要な機材・材料、実施内容と流れ、図（配置、イメージ）などを盛り込み、A4用紙3枚以内でまとめてください。

<地区市民館長>

テーマ「市民協働と市民館の役割」

文字数は1,200字以内とし、用紙、文字サイズ等は自由とします。